2025.3.31発行

上砂川町
協力隊通信
2024年度



地域プロジェクトマネージャー
勝長（かつなが）　拓也（たくや）　（札幌市出身）

こんにちは！地域プロジェクトマネージャー2年目の勝長です。
2024年度は「まちの駅ふらっと」で料理を作ったり、地域おこし協力隊員の進路について一緒に模索したりという年でした。
2025年度は上砂川に地域おこし協力隊がもっと増えるように広報活動にも力を入れていきたいと思っています。そして、移住して来てくれたダイヤの原石を、地域一丸となって応援していけるような環境づくり、定住したいと思える環境づくりを行っていきたいなと思っています。



集落支援員
エクルンド・カール・ロビン　（スウェーデン出身）

こんにちは！今年度は「自治会へのサポートを強化」をメインテーマに、2024年4月からは各自治会の困り事の聞き取りや、自治会の負担を減らせるような活動を行ってきました。
以前から行っている各種サポート活動とは別に、草刈り、除雪支援、イベント支援、なども行っています。皆さんと力を合わせて上砂川を、より住み心地の良い町にしていきたいです！地区・生活・自治会などの問題や困りごと、要望がございましたら、是非とも声を掛けてください！



地域おこし協力隊
西野（にしの）　綾夏（あやか）　（旭川市出身）

こんにちは。４月から協力隊３年目を迎える西野と申します。
私は上砂川町をはじめ、空知全体の「人手不足の会社」と「就活高校生」のサポーター役として活動しています。
2024年度は、高校訪問をしたり、高校生に会社の説明をしたり、空知の会社見学をしました。
また、キャリアカウンセラーの資格を取得して、高校生が就職先を決められるようにお手伝いもしました。2025年度は、これまで培った知識や情報から上砂川町、空知全体の「人手不足問題解消」に貢献します。この地域の会社がずっと元気でありますようにという想いで、起業に向けて邁進していきます。いつも温かく見守ってくださる町民の皆様のお陰で協力隊活動も残り1年になりました。これからもよろしくお願いします!!



地域おこし協力隊

吉田（よしだ）　章彦（あきひこ）　（岐阜県出身）

協力隊2年目、木工作家の吉田章彦です。2024年2月に上砂川町へと移り住み、瞬く間に１年が経ちました。
2024年度は工房となる拠点探しから始まり、木工・レザークラフトなどの体験会の企画や【手仕事の会】の立ち上げなど、延べ170名以上の方に体験していただき、ものづくりを通して地域の皆さんと繋がることができました。
来年度は本格的な木工機械での作業が開始できる予定なので、町のお祝い品開発やふるさと納税の返礼品の提案などを積極的に行い、ものづくりの力で町がより元気になるよう活動していきます。



地域おこし協力隊

谷口（たにぐち）　幸大（ゆきひろ）　（大阪府出身）

9月に着任して以降、役場・学校関係者・町内企業をはじめ、多くの町民の皆様と関わらせて頂きました。この機会に改めて御礼申し上げます。自身が目指す起業に向け少しずつながら、ドローンの利便性について町の皆様にご紹介し共感頂けているかと感じます。撮影・防災・点検・物流といった分野において町内でどう活用できるかを、町の皆様の声を聞きながら検証を進めて参ります。
また、来年度4月より、全国的にも珍しい新たな教育プログラムを開始させて頂きます。前職の経験を活かし、ドローンを使ったプログラミング教育講座を小学校高学年対象に開講致します。技術革新や国際化が急速に進み予測困難な今後を生きていく子ども達に、他者と協働しながら自ら考え判断・行動し、目標を実現する力を実体験を通じて身につけることを狙いとしています。
上砂川の安心安全な町作りと教育の発展に空から貢献できるよう努めて参ります。今後も宜しくお願い致します。



地域おこし協力隊

藤村（ふじむら）　健（たける）　（滝川市出身）

こんにちは！1月から地域おこし協力隊として活動しております！藤村 健と申します。滝川市出身の31歳です！大学受験のタイミングで上京し理学療法士の免許を習得しました。その後は、神奈川県の大学病院で6年間、訪問看護ステーションに2年間在籍し、8年間、リハビリスタッフとして働いておりました！
今後、上砂川町でやりたいことは、自分の経験や資格を生かした事業として『看護師さんがリハビリも行える訪問看護ステーション』を上砂川町で立ち上げることです！
また、2月から妻が上砂川町に移住してきますので、趣味の旅行も楽しみたいと思います！旅行の楽しみはやっぱり『美味しいもの』ですよね！なので、僕を見かけたときは北海道のオススメのグルメスポットを是非教えてくださいね！ 以上、リハビリの藤村 健でした！